

コマンドラインインターフェイス(CLI)を使用したスイッチでのSimple Network Time Protocol(SNTP)認証設定の設定

目的

簡易ネットワークタイムプロトコル(SNTP)は、ネットワークタイムプロトコル(NTP)の簡易バージョンです。NTPは、ネットワーク上のクロックを同期するために使用されるプロトコルです。正確な時間から100ミリ秒以内の時間を提供しますが、トラフィックの認証は行いません。

スイッチのSNTP認証ページでは、管理者がNTP認証キーを設定して時刻源を確認できます。SNTP認証は、NTPの複雑なフィルタリングメカニズムを提供しないため、強力な認証が必要な状況でのみ使用してください。

このドキュメントでは、スイッチのコマンドラインインターフェイス(CLI)を使用してSNTP認証を定義する方法について説明します。スイッチのWebベースのユーティリティを使用して、SNTP認証設定を設定することもできます。手順については[ここ](#)をクリックしてください。

該当するデバイス

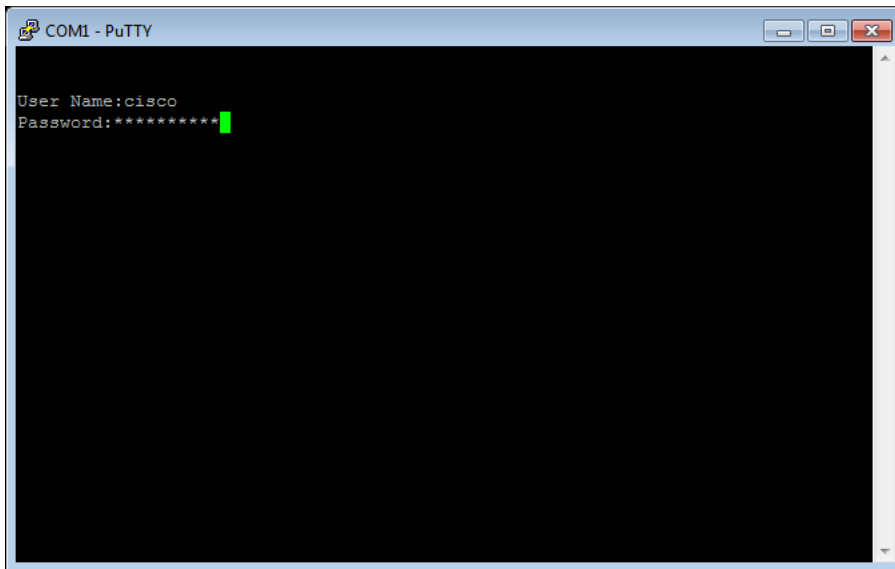
- Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

[Software Version]

- 1.4.7.05 - Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 - Sx350、SG350X、Sx550X

スイッチでのSNMPグループの設定

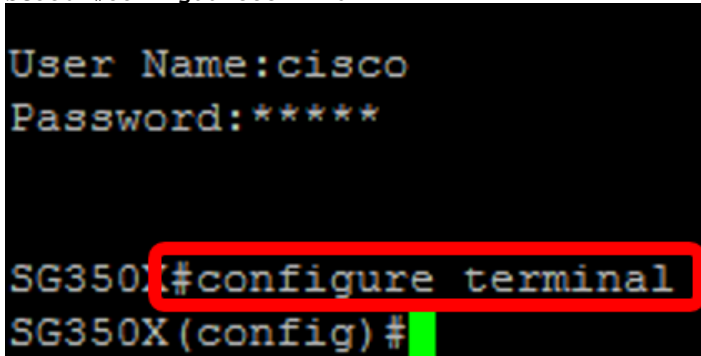
ステップ1：スイッチのCLIにアクセスします。



注：この例では、PuTTYはスイッチのCLIにアクセスするために使用されるアプリケーションです。デフォルトのユーザ名とパスワードはcisco/ciscoです。クレデンシャルをカスタマイズした場合は、ユーザ名とパスワードを使用します。

ステップ2：次のコマンドを入力して、グローバルコンフィギュレーションモードに切り替えます。

```
SG350X#configureterminal
```



ステップ3：次のいずれかの構文を使用して、SNTP認証キーを定義します。

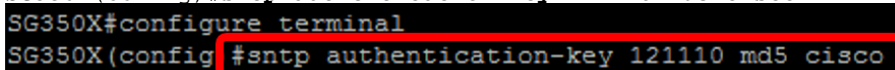
```
SG350X(config)# sntp authentication-key [key-number] md5 [key-value]
```

```
SG350X(config)# encrypted sntp authentication-key [key-number] md5 [encrypted key-value]
```

場所：

- key-number：キーの番号を指定します。1 ~ 4294967295の範囲で指定できます。
- key-value：キーの値を指定します。長さは1 ~ 8文字です。
- Encrypted-key-value：暗号化された形式でキー値を指定します。

```
SG350X(config)#sntp authentication-key 121110 md5 cisco
```



注：この例では、sntp authentication-key 121110 md5 ciscoが入力されています。

ステップ4：次のコマンドを入力して、グローバルコンフィギュレーションモードに切り替えます。

```
SG350X(config)#exit
SG350X(config)#sntp authentication-key 121110 md5 cisco
SG350X(config)#exit
```

ステップ5: (オプション) 特権EXECモードで次のコマンドを入力して、設定を保存します。

```
SG350X#copy running-config startup-config
Source IPv6 interface:
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N) [N] ?Y
```

ステップ6: (オプション) スイッチのスタートアップコンフィギュレーションで設定を保存する場合はYを押し、それ以外の場合はNを押し、設定をスイッチのスタートアップコンフィギュレーションに保存せずに続行します。

```
SG350X#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N) [N] ?Y
24-May-2017 07:02:07 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config de
tination URL flash://system/configuration/startup-config
24-May-2017 07:02:10 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfull
SG350X#
```

注：この例では、Yを押しします。

ステップ7：次のコマンドを使用して、sntp認証キーを確認します。

```
SG350X#show sntp configuration
SG350X(config)#exit
SG350X#show sntp configuration
SNTP destination port : 123 .
Polling interval: 1024 seconds.
MD5 authentication keys. (Encrypted)
-----
121110      AROEvVLMGAD24At8AbZCRXJgLKYwPRAx3qYDTZqk8Go=
-----
Authentication is not required for synchronization.
No trusted keys.

Unicast Clients: Enabled
Unicast Clients Polling: Enabled

Server      : time-a.timefreq.bldrdoc.gov
Polling     : Enabled
Encryption Key : Disabled

Server      : time-b.timefreq.bldrdoc.gov
Polling     : Enabled
Encryption Key : Disabled

Server      : time-c.timefreq.bldrdoc.gov
Polling     : Enabled
Encryption Key : Disabled

Broadcast Clients: disabled
Anycast Clients: disabled
No Broadcast Interfaces.
Source IPv4 interface:
Source IPv6 interface:
```

注：この例では、MD5認証キーは121110

AR0EvVLMGAD24At8AbZCRXJgLKYwPRAx3qYDTZqk8Go=です

これで、スイッチのCLIを使用してSNTP認証を設定できました。

© 2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.